

1 研究主題 「生き生きとした学びを創り出す生活科授業の在り方を求めて」

2 研究の概要

- (1) 実技研修を通して、生活科における体験的な学習の充実と会員の実践力の向上を図る。
- (2) 日々の実践をもとにした情報交換や会員相互の交流により、資質・指導力向上を目指す。

3 研究の実際

- (1) 研修1【谷根川溪流ウォーク】体験研修
 - 期日：平成28年8月3日(水) 8:30～12:00
 - 講師：柏崎・夢の森公園スタッフ様
 - 会場：柏崎市谷根
 - ・「川の歩き方」から「楽しみ方」まで教えていただきました。川を囲む自然の変化を楽しむことができました。前日からの雨で、川の水はより一層冷たく、夏の太陽を恋しく感じるほどでした。
- (2) 研修2【サツマイモを使った調理実習】体験研修
 - 期日：平成28年8月5日(金) 14:30～16:30
 - 講師：刈羽村食生活改善推進委員協議会の皆様
 - 会場：刈羽村生涯学習センター「ラピカ」調理実習室
 - ・「かんたん大学いも」、「さつまいものおやき」、「さつまいもパイ」の調理を行いました。

～参加者の声～

- ・アレルギーの児童がいたので、頭を悩ませていましたが、大学いも・おやきは簡単にできてとても参考になりました。
- ・身近な材料で、しかも簡単に作れるものばかりでした。特に、おやきは子どもたちが形作りを楽しんでやれそうだと感じました。

(3) 研修3【秋遊び】体験研修

- 期日：平成28年10月18日(火)
- 講師：柏崎・夢の森公園スタッフ様
- 会場：夢の森公園
 - ・実際に森の中を歩きながら、たくさんの遊びを紹介していただきました。「今度は子どもとやってみよう！」という声がたくさん聞かれました。

～参加者の声～

- ・短い時間だったにも関わらず、とても盛りだくさんな内容の研修でした。自分が知らないことが多く、思わず「へー」と声に出してしまうほどでした。子どもたちと活動する前に、自分が五感を使って下見をし、感じる大切だなと思いました。本当に楽しく勉強になりました。
- ・とても参考になる点が多かったです。「絵本でイメージを膨らませる」→「葉っぱ探しに出かける」→「作品作り」という流れで私もやってみようと思います。

4 成果と課題

- 色々な体験をすることができた。子どもたちと活動する前に、自分で体験してみることの大切さを再確認できた。
- 柏崎市の共有ネットワークでの情報交流も、2～3月中に取り組み、今後、活用していく予定である。